

山口県の 中小企業

SMALL BUSINESS ASSOCIATIONS OF THE
YAMAGUCHI PREFECTURE

2013
Jun
6
Vol.662



表紙写真説明

幸せますカリヨンカーニバル

(防府市「栄町商店街振興組合」)

特集

自己変革を遂げて躍動する中小企業・小規模事業者 2013年版中小企業白書の概要

■「いま、これを伝えたい！」

新南陽鉄工団地協同組合

■県内の元気のある中小企業紹介②

企業組合がね栗の里

■萩焼を海外に売り込め！「萩焼海外展開プロジェクト」

■組合等ニュース

■木材利用ポイント事業の概要について

■ものづくり補助金についてのお知らせ

■労働保険の年度更新手続等について

■景況動向

■山口県知事、山口労働局長、山口県教育長が若者の正規採用枠確保等を要請

■平成25年度夏季資金（短期運転資金）の前倒し実施

■平成25年度 全国安全週間の実施について

■6月は【外国人労働者問題啓発月間】

■中小企業団体全国大会のご案内

■山口県中小企業団体中央会青年部からのご案内

—いま、これを伝えたい!—

工場ネットワークで、

優れた「ものづくり」集団

新南陽鉄工団地協同組合

【設立の経緯】

同組合は、騒音、振動等の公害問題の解消と工場の生産性向上、合理化を目指して、昭和45年12月に鉄工団地として設立し、独立行政法人中小企業基盤整備機構と山口県の計画・

建設診断を受けて、近隣に散在していた各工場が現在地に昭和51年1月に集団移転しました。現在14社が加入しています。

組合で行っている事業としては、共同受電、消耗品等の共同購買、酸素、

プロパンガスの配管供給、設備・

運転資金の貸付、外国人技能実習生共同受入事業などさまざまな事業を行い、組合員に対する幅広い支援をしています。

【企業発展の鍵は人づくり】

同組合では、様々な事業を行っていますが、特に、組合員企業への人材の確保に力を入れてきました。独立行政法人雇用・能力開発機構山口センター（当時）の「中小企業人材確保推進事業」を活用し、職場環境の向上、従業員への福利厚生の実施を図り、優秀な人材の確保と、従業員が夢と誇りを持てる職場づくり



に取り組んでいます。その結果、優秀な人材が育ち、特色ある製品が生み出されています。

【国際交流を図るため、外国人技能実習生を受入れ】

同組合は、技術移転と国際友好の増進を図るといって、「外国人技能実習生共同受入事業」の理念に共感し、平成3年よりこの事業に取り組んでいます。これまでの延べ受入は18回で160人に達しています。現在は、20名の実習生を受け入れています。また、中央会内に設置している「山口県外国人技能実習生受入組合協議会」（会員数22組合）のメンバーとなっています。

こうした取り組みにより、実習で培った日本語や溶接技術を活かした実習生の母国での活躍と日中文化交流の促進にも貢献しています。

【ものづくりのエキスパート】

同組合の組合員企業は、金属加工などの「ものづくり」のエキスパート企業であり、県内の「ものづくり」をリードしています。

本会では、「ものづくり中小企業」の支援として、国の緊急経済対策の重点事業の一つである「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」（通称…ものづくり補助金）が始まり、積極的な補助金への申請を働きかけています。

新南陽鉄工団地協同組合

【組合概要】

- 代表者：八塚 和弘
- 組合住所：周南市港町12番12号
- ☎ 0834-63-0055 FAX 0834-63-0076

【組合の主な活動】

共同受電事業 共同購買事業、金融事業、外国人技能実習生共同受入事業等

自己変革を遂げて躍動する

中小企業・小規模事業者

2013年版中小企業白書の概要

経済産業省中小企業庁は、「平成24年度中小企業の動向」及び「平成25年度中小企業施策」（いわゆる中小企業白書）をとりまとめ、4月26日閣議決定し、公表しました。

第1部では、最近の中小企業の動向について分析し、第2部では、自己変革を遂げて躍動する中小企業・小規模事業者の取組や課題について分析を行いました。

現在、中小企業では、小規模事業者に焦点を当てた中小企業政策の再構築を進めている。このため、今回の白書においては、主要項目において、小規模事業者とそれ以外の中小企業に区分して、それぞれの現状や直面する課題を明らかにしました。あわせて、特に小規模事業者の課題に対応した施策の在り方を究明しました。

第1部 2012年度の中小

企業の動向

・我が国経済は、円高、世界景気の減速等の影響により弱い動きとなったものの、足下では持ち直しの動きが見られる。

・中小企業の景況は、持ち直しの動きが見られる。中小企業等の再生・経営支援を徹底的に促進するとともに、被災地の産業振興のための取組を加速する必要がある。

第2部

自己変革を遂げて躍動する中小企業・小規模事業者

地域や社会を支える中小企業・小規模事業者は、変化する事業環境に合わせ、経営を変革させている。起業・創業、新事業展開、事業承継、情報技術の活用等に焦点を当て、その活動を明らかにする。

●起業・創業

起業・創業は、産業の新陳代謝を活性化させ、経営資源の有効活用を図り、雇用を創出する上で不可欠。しかし、開業率は米英に比べて低迷しているのが実情。

起業家の中には、成長・拡大志向の起業家のみならず、安定的な事業継続を志向する起業家が多数存在している。

また、売上発生前の起業当初は各種手続や資金調達、売上発生後には人材確保が課題となるなど、発展・成長の各段階で異なる課題に直面。

起業の形態や発展・成長の各段階で変化する課題等を示すことで、求められる起業支援の内容を明らかにする。

●新事業展開

新事業展開は、取り組んだ企業が多くが今後の売上増を見込むなど、事業の再生や成長の観点からも重要となっている。

中小企業・小規模事業者が、資金・人材等の課題を乗り越え、成長分野で新事業展開する姿を示す。

●次世代への引継ぎ（事業承継）

小規模事業者等の高齢化や後継者難は廃業に直結する問題であり、事

業承継による経営者の世代交代が必要。

親族以外の承継が増加する中で、親族の承継、親族以外の承継の課題や、後継者養成等の対応策を示す。

●情報技術の活用

中小企業・小規模事業者は、情報技術の導入・活用において、コスト負担、人材不足の課題に直面。

情報技術の導入・活用で効果を得るために経営者のリーダーシップ等が必要であること、多品種少量の生産管理、全国的な市場開拓、企業間連携による効率化等を情報技術の活用で実現し、経営課題を解決した企業の取組を示す。

過去50年の中小企業白書を振り返って

今回の白書は、1964年に第1回白書が発表されてからちょうど50回目。過去の白書の記述に基づいて、中小企業について、取り巻く環境、直面する課題、期待される役割等の過去50年にわたる変遷を明らかにする。



地域の特産品である「岸根栗」を 活用した6次産業化事業の展開

企業組合がね栗の里

企業組合がね栗の里（下森禎充理事長）は、4月30日付けで、「経営革新計画」の承認を受けました。同組合は、産地の栗生産農家と「がね栗の里を復活させる会」会員らが、岩国市の地域資源である「岸根栗」を生産から加工、販売まで手掛ける6次産業化を目指して、平成23年12月に「企業組合がね栗の里」として設立・法人化しました。今年3月には、国から「6次産業化総合化事業計画」の認定を受け、いよいよ本格的に、「岸根栗」の特徴（普通の栗の1.5倍の大きさ）を活かした栗加工品の開発、製造、販売を行い、地域ブランドの確立、生産基盤の整備、所得の向上及び雇用の創造を目指すこととしています。

今回の経営革新計画では、①栗の大果という「岸根栗」の強みに特化した加工品（渋皮煮）の開発・製造・販売、②市場のニーズとしてある加工向け原材料としての「岸根栗」又は和栗のペーストの開発・製造・販売、③組合外からの農産物加工（ペースト化等）の請負を

積極的に行うこととしています。

首都圏をはじめ、都市部での展示会参加、バイヤーとの商談の中で、特徴ある「岸根栗」の大きさ、和栗のペーストについては、高級スーパーなどの流通業界の関心も非常に高く、これら販売先のニーズにあった商品化を進めていくことで、より効率的、且つ、効果的な商品開発を進めていくこととしています。また、県内初のペースト加工が可能な設備という強みを活かして、栗だけでなく、その他の野菜のペースト等の開発も進めていくこととしています。



お問い合わせ先

企業組合がね栗の里

〒740-1213

岩国市美和町岸根515

☎0827-97-5005

FAX 0827-97-5005

中央会PR・お知らせ

萩焼を海外に売り込め！ 「萩焼海外展開プロジェクト」

本会が、中小企業庁に申請していた、平成25年度中小企業海外展開総合支援事業費補助金（JAPANブランド育成支援事業）「日本の伝統文化を加味した「萩焼海外展開プロジェクト」」が、5月22日付で採択されました。

湾から中国本土へ萩焼輸出のルート構築していくために、台湾においても同様に実施する予定です。本プロジェクトは、萩ブランド協同組合（田村 充正理事長）の組合員企業を主体として、陶芸家や中小企業診断士等の専門家を委員会メンバーに交えています。今後、県や萩市と連携しながら委員会等で具体的な内容等を検討していくこととしています。

本会では、昨年、一昨年度と萩焼の海外での販路開拓による業界の再生に向け、成長著しい中国の市場調査を通して、中国市場のニーズにあつた萩焼の明確なブランドコンセプトと基本戦略を策定することを目的として、本事業に採択され「萩焼海外展開プロジェクト」を実施したところです。

本年度においても、萩焼の魅力を高め中国のマーケットで通用するブランド力を確立するため、中国向けに開発を行った試作品を中心に富裕層をターゲットとして、茶道や華道等の日本の伝統文化とのコラボレーションによる展示会及び市場に流通させるための商談会を中国で開催します。併せて、台



中国青島市の商談先にて

創立40周年記念式典を盛大に開催

下関南風泊水産団地協同組合

5月11日(土)、下関南風泊水産団地協同組合(末永興二理事長)は、株式会社天白ひらこし「ふく楽舎」にて、組合創立40周年記念式典を開催しました。

末永理事長より、「昭和48年、初代中尾勇理事長を中心に、下関水産団地協同組合としてスタートし、昭和63年に「南風泊」の地名を加え、ふくを中心 nationally 名が知られるようになりました。今後、更なる飛躍のため、働きやすい団地、働きたい団地を目指し組合全体の二層の発展を願い、運営する所存であります。」との挨拶がありました。

続いて、来賓として、中尾友昭下関市長、金子大山口県下関水産振興局長より祝辞があり、その後、独立行政法人水産大学校鷺尾圭司理事長より「味を読む酒のサカナ学」というテーマで講演があるなど盛会な式典となりました。



原っぱまつり開催!

みどりの風協同組合



5月のゴールデンウィークの3日から5日の五月晴れの3日間、山口市阿東の船方農場にて、みどりの風協同組合(坂本多旦理事長)主催による恒例の「原っぱまつり」が開催されました。イベント内容は、仔牛の体重当て、乳搾り、花つり、スケッチ大会と、家族みんなが楽しめるイベントが満載。また、5日の「こどもの日」には、草地一周チビッコマラソンが、小学生・幼児限定で108名が参加して、大自然に囲まれた雄大な農場にて盛大に行われました。農場には、ウシ、ヤギ、うさぎ あひるなどかわいい動物がいっぱいで、チビッコたちは大はしゃぎで大いに楽しんでいました。

設立60周年を盛大に祝う

下関旅館協同組合

5月15日(水)、下関旅館協同組合(和田健資理事長)は、設立60周年を祝う記念懇親会を、下関市阿弥陀寺町の「春帆楼」で盛大に開催されました。和田理事長からは、「観光交流人口1千万人、宿泊者数100万人の達成に、組合として目標達成に挑むよう、5年先、10年先を見据えて組合員一同精進していきます。」との挨拶がありました。

その後、組合の設立から60年の歩みやかつての下関市のにぎわいを紹介したDVDの上映が行われました。また、記念事業として、高杉晋作ゆかりの場所を巡る維新ツアーや宿泊者を対象にした下関ブランド認定品の特典割引など4つの事業を計画しています。



幸せますかりヨンカーニバル開催

栄町商店街振興組合



防府市の栄町商店街振興組合(尾中公理事長)ではゴールデンウィークの5/4・5/5、恒例の『幸せますかりヨンカーニバル』を開催しました。今年のカーニバルには、「ゆるキャラグランプリ2012」準グランプリの「ちよるる」がやってきました。大人気の「ミニSL」には子供が乗ったSLに「ちよるる」も乗って山口県PR本部長として働いていました。「つりぼり」では、「子供の釣ったヤマメ」をその場で焼いて親子でほおばり、「屋台村」では、新名物として考案された「防府天神うめうきそば」が初お目見えしました。「防府天神うめうきそば」は、防府天満宮の梅干しを入れた昆布だしで味付けをし、梅肉をトッピングしており、さっぱりした焼きそばとなっています。

木材利用ポイント事業の概要について

山口県木材協同組合連合会

1. 木材利用ポイントの付与対象 木造住宅

次の①～④の条件を満たす、木造住宅の新築・増築又は購入をポイント付与の対象とします。

- ①平成25年4月1日から平成26年3月31日までに工事に着手（工事請負契約を締結）したもの
- ②主要構造部（柱・梁・桁・土台）に使用する材・構造用合板に、過半に相当する基準以上に地域材を利用しているもの
- ③一定の工法によるもの
- ④使用する地域材の産地、樹種を表示するもの

(2) 内装・外装木質化

次の①～③の条件を満たす、住宅の床、内装及び外壁の木質化工事の実施をポイント付与の対象とします。

- ①平成25年4月1日から平成26年3月31日までに工事に着手（工事請負契約を締結）したもの
- ②地域材製品を使用し、一定面積以上の工事を行うもの
- ③使用する地域材の産地、樹種を表示するもの

(3) 木材製品、木質ベレットストーブ等

ポイント付与の対象期間や基準等については、現在検討中です。(1)及び(2)とは異なる実施期間とする予定ですが、今後、詳細が決まり次第、改めてお知らせします。

2. 木材利用ポイントの申請方法

木材利用ポイントの申請は、地域材

を利用した住宅等の所有者（又は代理申請者）が郵送により行うか、又は、各地に設ける申請を受け付けるための窓口で行うかいずれかの方法によることとします。

3. 木材利用ポイントの交換

(1) 交換商品

農林水産業の振興、地域経済の活性化等に資するものとして、以下のような商品等を選定する方針です。

- ①地域の農林水産品等（加工食品及び鉱工業品を含む。）
- ②農山漁村及び森林における体験型旅行
- ③商品券（(1)全国商品券・プリペイドカード（商品提供事業者が森林づくり・木づかいに対する寄附を行うもの）、(2)地域商品券）
- ④森林づくり・木づかいに対する寄附
- ⑤即時交換（ポイントの発行対象となる工事と同じ工事施工者が実施するものであつて、ポイント発行対象となった工事以外の木材を使用した工事に当該ポイントを工事費用として充当する。）

(2) 付与するポイント数等

交換するポイント数は、1ポイント1円相当とし、製品ごとに付与するポイント数は、制度の詳細が決まり次第お知らせします。

詳しくは、木材利用ポイント事務局のホームページをご覧ください。
(<http://mokusai-points.jp/>)

事業主の皆様へ

労働保険の年度更新手続等について

—お知らせ—

◎年度更新の手続について

労働保険に係る平成24年度分の確定保険料と平成25年度分の概算保険料の申告・納付手続は6月1日から7月10日までの間に行ってください。（申告書等をご持参される場合は、6月3日からになります。）

◎電子申請、電子納付について

電子申請を行うこともできます。また、申告書を電子申請した場合には電子納付を行うこともできます。

詳細については、電子政府の総合窓口

<http://www.e-gov.go.jp/>をご覧ください。

6・7月の2ヶ月間、山口労働局労働保険徴収室に、労働保険手続きに係る電子申請体験コーナーを設置することとしておりますので、是非ご利用ください。

◎申告書受付相談会の開催について

県内各地において、申告書の記入相談・受理、保険料の納付などができる「申告書受付相談会」を行いますので、ご利用ください。

お問い合わせ先

山口労働局労働保険徴収室 ☎083-995-0366

ホームページ <http://yamaguchi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

ものづくり補助金について のお知らせ

「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」（通称：ものづくり補助金）の第1回公募第2次締切分の審査結果について、山口県地域事務局では36件を採択し、6月7日(金)に事務処理説明会を開催することとなりました。

第2回公募については6月10日(月)から7月10日(水)までを予定しており、公募説明会も近日中に開催することとしておりますので、奮ってのご応募をお待ちしております。

月次景況調査結果

平成25年4月期

※DI値(前年同月比)＝増加・好転組合割合－減少・悪化組合割合

(表については、情報連絡員60名の他に、中央会が聞き取り等で集めた20組合のデータが加算されています。)

業種別の景況

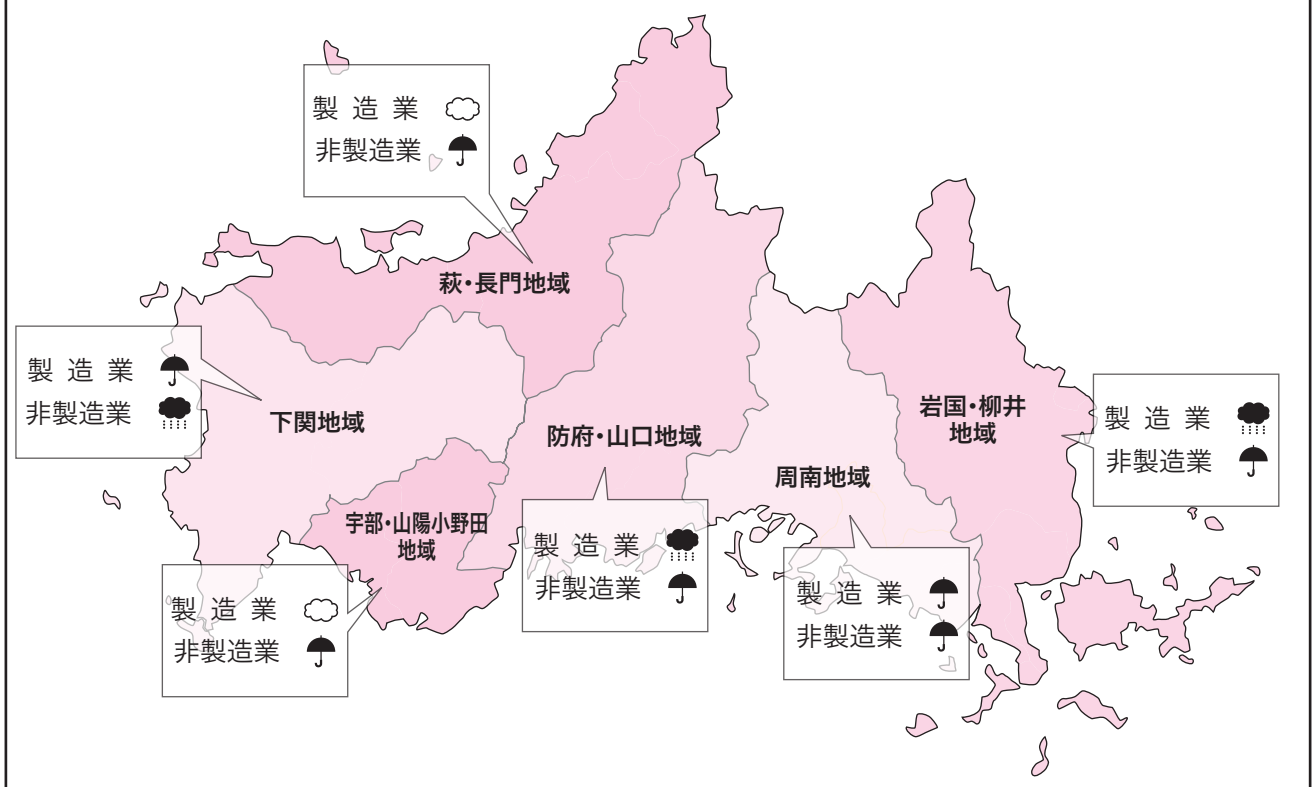
	業 種	4月期	対前月比
製 造 業	食 料 品	☁	↗
	織 維 工 業	☁	→
	木 材 ・ 木 製 品	☂	→
	印 刷	☂	→
	窯 業 ・ 土 石 製 品	☁	↗
	一 般 機 器	☁	→
	輸 送 機 器	☂	→
非 製 造 業	卸 売 業	☁	→
	小 売 業	☂	↗
	商 店 街	☂	→
	サ ー ビ ス 業	☁	↗
	建 設 業	☁	→
	運 輸 業	☂	↘

山口県内の「業界の景況（前年同月との比較）」は、悪いと感じている人が、3月より減少している。木材・木製品関連業からは「木材利用ポイント事業」について、自動車整備業からは「コンピュータシステム診断認定店制度」の開始について等、業界での新しい取り組みについての報告がある。中小企業の景況は、昨年よりも景気回復の方向へ向かっているとは感じてはいるが、まだ収益の改善等の景気上昇の実感には結びついていない。円安の進展による輸入材料等のコスト上昇の影響が出て来ており、先行きを懸念している所も少なくない。

DI値

30以上	☀	－30以上－10未満	☁
10以上30未満	☂	－50以上－30未満	☂
－10以上10未満	☁	－50未満	☂

地域別の景況



情報連絡員報告

平成25年4月期

地区・業種を代表する県内組合の役職員60名の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ (<http://axis.or.jp/>) の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製造業	食料品		○ ひろしま菓子博で、販売ブースを設けている山口県内菓子店3社の売上は予想通りと言っており、広島県の百貨店へ委託10社も同様。出店していない菓子店の売上増等の良い影響は特にはない。(パン・菓子製造業) ○ 4月23日現在では、ほぼ昨年同様の売上で推移。(水産食料品製造業)
	繊維工業		○ 海外依存が益々高くなる状況で、国内生産を縮小しなければならない厳しい先行き。とりあえず、人員調整をしながらやりくりしている。(下着類製造業) ○ 実態は伴わないが、好感が持てる方向に向かっている。(外衣・シャツ製造業)
	木材・木製品		○ 住宅等への木材利用は、平成25年2月の木材他木製品購入に対する「木材利用ポイント事業」の創設により、需要拡大が期待される。(製材・木製品製造業)
	印刷		○ 中間管理職の人材育成が急がれるため、組合でセミナーを開催する。(印刷)
	窯業・土石製品		○ 対前年同月比は、骨材123%、路盤材92%、再生材118%、全体では113%の出荷量となっている。(砕石製造業) ○ 後継者がいないために、2～3店の廃業が予想されるものの、今現在の事業は活発である。若者の従事者が少ないことは、重大な問題。(石工品製造業)
	一般機器		○ 円安進行に伴う石油・石炭・天然ガス高騰により燃料代値上がり懸念される。3月よりは生産量増。但し、先行き是不透明。(一般機械器具製造業) ○ 4月の金型の受注は順調に推移しており、リピートと新規とが半々の割合。設備操業度はこの一年で一番の稼働率で、5月の稼働率も上がる見通しだが、相変わらず低価格と短納期の受注で仕事量を確保している。(特殊産業用機械製造業)
	輸送機器		○ 車両輸送部門は、依然低水準の生産で、明るい兆しが見えない。精密加工部門は、まずまずの生産を維持。両部門ともコスト低減の要請は厳しく、収益の好転は望めない状況。(鉄道車両・同部品製造業)
	卸売業		○ 円安になり、輸入材料の高騰の影響が出て来たように思われ、資金調達が厳しくなることが、懸念される。(周南市)
	小売業		○ 化粧品メーカーもインターネット販売を開始し、小売り店舗の経営環境が悪化してきている。(化粧品小売業) ○ 百貨店閉店に伴い、同店のテナント出店者を主として、商店街に新規出店の動きが見られる。(周南市)
	商店街		○ 昨年に比べ、今年は人通りが少なく売上も減少している。近郊の複合商業施設オープンが影響しているように思う。(山口市)
非製造業	サービス業		○ 今年度から、診断機設置等の環境を整えた事業場を認定・PRする「コンピュータシステム診断認定店」制度をスタートさせる。(自動車整備業) ○ 日帰り客は増えている。前年に比べ宿泊も微増している。観光客の購買意欲も高まってきており、お土産を買う人が増えてきている。アベノミクスが浸透してくれば、一層、旅行等に費用を使う人が増えると感じる。(旅館業)
	建設業		○ 再生エネルギー買取の優遇に関わる申請期限が平成25年3月31日までであったので、太陽光発電の申請は一段落している。(電気工事業) ○ 4月の受注高は、対前年同月比122%。4月の受注残高は、対前年比241%。(土木工事業)
	運輸業		○ 昨年よりも明るさが見えてきた感じであるが、本格的景気回復には未だ至っていない。燃料問題の解決と荷主企業の繁栄が期待される。(一般貨物自動車運送業) ○ タクシーチケット取扱金額は、4月1日～20日分は前年比▲7.7%と少し減少幅が少なくなったが、大幅な減少が続いている。(一般旅客自動車運送業)

山口県知事、山口労働局長、山口県教育長が 若者の正規採用枠確保等を要請

5月20日(月)、木村進山口県商工労働部長、山口晃山口労働局長、田邊恒美山口県教育委員会教育長が本会を訪ねられ、若者の正規採用枠の確保等の要請文を受け取りました。

県内の雇用情勢は、3月の山口県下の有効求人倍率が0.91台と、4年以上連続して1倍を下回る低い水準で推移しておりますが、景気の持ち直しの動きもみられる中、一昨年来の相次ぐ工場閉鎖や事業撤退等により、多くの従業員が離職を余儀なくされるなど、厳しい状況が続いています。また、新規学卒者や若年離職者をはじめ、高年齢者、



雇用確保に関する要請

県内の雇用情勢については、3月の有効求人倍率は0.91倍と、4年以上連続して1倍を下回る水準で推移しておりますが、持ち直しの動きもみられます。しかし、一昨年来の相次ぐ工場閉鎖や事業撤退等により、多くの従業員が離職を余儀なくされるなど、厳しい状況が続いています。

山口県では、「産業力・観光力の増強」を最優先課題に掲げ、瀬戸内産業力の強化をはじめ、農林水産業の再生や観光力の向上等の取組を通じて、地域経済の活性化や県民福祉の向上に全力で取り組む中、雇用対策については、雇用の場の創出や多様な職業訓練などを積極的に推進しているところです。

また、山口労働局においても、若者の安定雇用の確保、女性の活躍促進、障害者、高年齢者、離職者等、すべての求職者の就労に向けたセーフティネットの構築を図るなどの雇用対策を推進しています。

こうした対策については、山口県と山口労働局が緊密に連携して取り組むこととしており、ハローワークや若者就職支援センターを中心とした新規学校卒業予定者や離職者等の就職支援など、各種施策を積極的に推進しているところです。

ついで、貴会におかれましても、傘下の会員企業等に対し、若者、離職者、高年齢者、障害者等の雇用確保に積極的に取り組まれるよう、働きかけをよろしくお願いいたします。

併せて、雇用の維持にも努めていただくよう、働きかけをよろしくお願いいたします。

- 1 若者の雇用確保
 - ・新規学校卒業予定者の正規採用枠の確保
 - ・卒業後3年以内の未就職卒業者の新卒枠での応募機会の確保等
- 2 離職者の雇用確保
 - ・離職者に対する門戸拡大、雇用確保の積極的な取組
- 3 高年齢者、障害者等の雇用確保
 - ・希望する65歳までの高年齢者の積極的な雇用確保
 - ・障害者雇用率の引上げに対応した障害者の積極的な雇用確保
 - ・女性が働き続けることができる就業環境の整備

平成25年(2013年)5月

山口県知事 山本 繁太郎
厚生労働省山口労働局長 山口 晃
山口県教育委員会教育長 田邊 恒美

女性、障害者等の就職支援についての配慮についての要請もありました。

石川専務理事からは、機会を捉えて、会員傘下企業へ働きかける旨の発言がありました。

要請文につきましては、本会ホームページに掲載するとともに、会員の皆様にその写しをお送りします。

本会会員傘下の企業の皆さまには、趣旨をご理解の上、新規学卒者等や若者等の積極的な雇用に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

なお、公的機関等による求職者情報を本会ホームページに掲載しております。

(URL: <http://axis.or.jp/jobinfo>)

平成25年度夏季資金(短期運転資金)の前倒し実施について

県では、夏場の中小企業の資金需要に対応するため、例年実施している夏季資金について、昨年度と同様3週間前倒しで実施します。

区 分	内 容
実 施 時 期	5月7日(火曜日)～8月30日(金曜日)
融資限度額	800万円(※不況業種1,000万円、組合4,800万円)
融 資 利 率	年1.9%(責任共有制度対象外となるものは年1.7%、信用保証協会の保証無は年2.0%)
保 証 料 率	年0.34～1.76%(責任共有制度の対象となるものは、年0.34%～1.45%、対象外となるものは、0.40%～1.76%。なお、国のセーフティネット保証等に該当する場合は年0.65%)
融 資 期 間	5ヶ月以内(原則として一括償還)
保 証 人	保証付きの場合は、原則として法人の代表者以外は不要。 保証無の場合は、指定取扱金融機関の定めるところによる。
担 保	指定取扱金融機関又は保証協会の定めるところによる。
取 扱 金 融 機 関 (申込先)	次の金融機関の県内本支店 山口銀行、広島銀行、福岡銀行、西日本シティ銀行、伊予銀行、十八銀行、西京銀行、もみじ銀行、 東山口信用金庫、萩山口信用金庫、西中国信用金庫、山口県信用組合、朝銀西信用組合、信用組 合広島商銀、商工組合中央金庫
問 合 せ 先	上記の取扱金融機関 山口県信用保証協会(☎ 083-921-3094) 県経営金融課(☎ 083-933-3188)

※不況業種：727業種(産業分類細分類)＜中小企業信用保険法に基づき国が指定＞

■お問い合わせ 経営金融課 金融支援班 ☎ 083-933-3188 FAX 083-933-3209
E-mail: a16300@pref.yamaguchi.lg.jp

(山口労働局からのお知らせ)

平成25年度 全国安全週間の実施について

厚生労働省におきましては、産業界における自主的な労働災害防止活動を推進するとともに、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図るため、毎年全国安全週間を主唱しております。

本年も7月1日から7月7日までを安全週間、6月1日から6月30日までを準備期間として、

「高めよう 一人ひとりの安全意識 みんなの力でゼロ災害」

のスローガンの下に全国一斉に積極的な活動を行うこととしています。

事業主の皆様へ

6月は【外国人労働者問題啓発月間】です

～ともに働き未来を創ろう!! 外国人が能力を発揮できる環境づくりを～

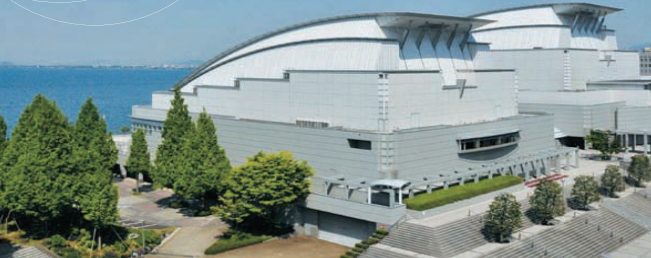
外国人を雇っている事業主の皆さん、以下の項目をチェックしてみましょう!

- ☒ 国籍で差別しない公平な採用選考を行っていますか?
- ☒ 労働法令を守り、労働・社会保険に入っていますか?
- ☒ 日本語教育や生活上・職務上の相談に配慮していますか?
- ☒ 安易な解雇はしていませんか?
- ☒ 外国人の雇入れ・離職時にハローワークへ雇用状況の届出を出していますか?

※詳しくは、
山口労働局職業対策課
(電話083-995-0383)
又は最寄りのハロー
ワークへ

つながる絆、ひろがる未来
組合・絆・ルネサンス
Mother Lake
65th 中小企業団体全国大会

第**65**回
中小企業団体全国大会

～つながる絆、ひろがる未来～

組合

絆

ルネサンス

日時 平成25年10月24日(木) 12:30～15:40

場所 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

主催 全国中小企業団体中央会／滋賀県中小企業団体中央会

開催日・会場

日時 平成25年10月24日(木)12時30分～15時40分

場所 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

参加者 約2,500名

来賓 関係大臣、政党代表、中央関係機関の長
滋賀県知事、大津市長、滋賀県内関係機関の長

大会内容 第一部 表彰式
優良組合・組合功労者・中央会優秀専従者等
第二部 祝辞
議事(議案審議・意見発表・決議)
大会宣言

開催県の取り組み

- モノづくり しが ビジネスミーティング
滋賀の地場産業展 (10時～16時)
- 浜海・しがブランド発信
試食展示即売イベント「滋賀のええもん大集合」 (10時～17時)
- 滋賀の魅力、ファッション発信
ファッションショーで魅せる「滋賀の繊維力」
- 滋賀のおもてなし発信
Mother Lakeの旅 遊覧船で湖上から「おごと温泉」へ
- 感謝のタベ
秋の湖上クルーズ・大型客船「ピアンカ」にて(特別招待)

エキスカッションのご案内

彦根・長浜コース おごと温泉 → 船家の郷(お買物) → 国宝 彦根城(天守閣) → 長浜ドーム(びわ湖環境ビジネスメッセ) → 米原駅

比叡山・石山コース おごと温泉 → 坂本ケーブル経由 → 比叡山延暦寺(根本中堂) → 三井寺 → 淡味の膳処「洗心寮」(昼食) → 石山寺 → 京都駅

ゴルフ 「瀬田ゴルフコース」全米女子ツアー公式戦ゴルフ場で1ラウンド

お申込み・お問い合わせ先 **山口県中小企業団体中央会 総務課** ☎ 083-922-2606 (担当: 前田)

山口県中小企業団体中央会青年部からのご案内

第22回通常総会

日時 平成25年 **7月18日(木)** **15:30～16:20**
場所 「**白木屋グランドホテル**」
 (長門市深川湯本2245)
 ☎ 0837-25-3311

※会員の皆さまの多数のご出席をお願い致します。



昨年度の中央会青年部通常総会より

■お問い合わせ

中央会連携支援第一課 ☎ 083-922-2606

若手後継者及び組合青年部等交流会

日時 平成25年 **7月18日(木)** **16:30～20:00**
場所 「**白木屋グランドホテル**」
内容

(1) 講演 (16:30～18:00)

お客様がどんどん集まる！

コミュニケーション集客術

～脳科学、心理学に基づいたコミュニケーションとは！～

講師

ヴィゴラスマインド

代表 **金光 サリィ氏**

(メンタルコミュニケーショントレーナー)



(2) 懇親交流会 (18:15～20:00)

対象者 県内の若手後継者及び組合青年部員など

懇親交流会費 1人 6,000円

申込み・お問い合わせ

中央会連携支援第一課 ☎ 083-922-2606

今月の

さわやかレター

2013
Jun



山口県自動車車体整備協同組合
瀧本 初江さん

組合の事務局に入り7年目を迎え、業務全般を担当されています。
趣味を伺うと、「素敵な布を見つけ、マイエコバッグを作ることです。」と答えられました。他にも、週2回のフィットネス通いを10年間続けておられるそうです。
好きな言葉、モットーは、「あせらず おこらず あきらめず。」です。
組合としては、技術向上の研修会やABA（自動車車体整備協同組合）マークの認知度向上に力を入れています。
組合のPRをお願いしたところ、「組合の facebook ページを昨年の11月に開設しました。是非ご覧ください、「いいね」をお願いしますね。」と笑顔で答えていただきました。

表紙写真
幸せますカリヨンカーニバル
(防府市「栄町商店街振興組合」)

編集・発行

 山口県中小企業団体中央会

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号 山口県商工会館6階
☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860
<http://axis.or.jp/>



印刷製本 株式会社 桜プリント社